

2019/12/8-12/14相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	ポインは今週潤沢に出荷があったが、次回でひと段落する見込み。シクラメンは遅れている商品がまだまだあるが販売は厳しくなっている。 ハボタンの寄せなどはまずまずの動き。サイネリアの早出しは今年は少ない。
	苗物	ハボタン、ガーデンシクラメンがやや苦戦しているものの、苗ものについては寒いなかでも流れは良い。南天やヤブコウジなどの寄せ植え商材は作り手も少ないがなかなか競売で値がつかない状況。
観 葉	大鉢・中鉢	全般的に動きが鈍い。コニファー類も尺の良品以外は非常にきつくなっている。
	小鉢	総じて弱含みの市況で特にアンスリウムやグズマニアなど花物観葉が厳しい。
	ポット	去年からうじて売れていた多肉類も売れなくなっている。ヘデラなどの定番商品もまったく引き合いがない。
洋 蘭	コチョウラン	品薄のため相対率も高く、セリで高値はないながらも流れは良い。 特に長さのある良品や8000円前後の良品は引きが強い。 5本立ちやミディについても好調。
	その他	シンビは12月に入り一気に引き合いが出てきた。やや出荷が遅れていることもありまだ出荷ピークには達していない。来週再来週が山場となるだろう。
	総括	11月末と比べ引き合いが強くなっている。特に来週はギフトで使えるものが動いてくるだろう。

販売状況コメント

寒さが厳しくなり。今年の競売も残すところあと9回となりました。

花苗はパンジー・ピオラを中心に堅調な動き。洋ランも大輪ファレやシンビを中心に動いている。

観葉類は耐寒性のないものは非常に厳しくなっている。

来週頭はポインが最後の山場となり、シクラメンも増えることが予想されるため花鉢は今月一番の山場となる見込み。

真冬の寒さとなれば販売は一層厳しくなってしまうので12月前半で積極的な出荷をお願いしたい。

(株)フラワーオークションジャパン